

## 教育ビジョンの実現への方策は

新風会 岡田 康弘



信を持ち、より良い社会生活を切り拓く「生きる力」の育成を理念とした教育を推進したい。

質問→「心の教育」を高野小学校長時代にどう実践し、今の立場ではどう取り組むのか。

答弁→校長時代は他人への思いやりの心、郷土愛を育むことを重要視した学習を取り入れてきた。教育長としては子どもたちの状況を踏まえ、規範意識やマナーの指導を重点化。「道徳の時間」をかなめとした指導内容の充実を図りながら豊かな情操・道徳心、ふるさとや国を愛する心などを培う教育活動を展開したい。

## まちの力を農業で／安全で安心な地域を！

みどりの会 竹内 靖人



について支援をしたい。補助はビルハウス設置補助などの工夫をしているが、市独自では限りがあり、県や国の制度を十分活用したい。

質問→学校給食でもっと米粉の利用拡大に取り組むつもりはないか。

教育次長→米粉製品はアレルギーの子どもも食べることができる。価格が割高だが、料理やデザートなど、米粉を使った献立を研究したい。

質問→津山市の農業の将来について、どんな思いを持っているのか。

市長→意欲のある担い手等の確保が必要。新規需要米の作付けは県内のトップを目指し、生産・製造・消費の連携を

## 観光に本腰を入れ、地域経済の再生を！

日本共産党津山市議団 久永良一



る。魅力スポットを拡充する。空き家や空き地が増えている町並み保存地区の町家の修理・修景を促進することと、出店したい方への対応を行うこと。観光客を増やす宣伝をあらゆる方法を駆使して行う。歴史遺産を活かしたまちづくり・観光活性化推進のため、分散している関係部署を統合した課をつくるべきだ。

質問→津山の歴史遺産である「津山城と城下町と出雲街道の街並み」を連結一体化し、観光客が散策して楽しい感動を与える観光拠点づくりを行う。現在の民間の動きに積極的に対応す

答弁→観光拠点づくりに取り組む。専門の部署は研究する。町家の修理・修景の促進に取り組む。民間の動きには、諸問題を研究し判断する。あらゆる機会をとらえて宣伝する。

## 救急医療の充実を図って！

秋久 憲司



おり、県や医師会などと協議する。救急医療を行いながら、法人の形態により税の優遇が受けられない点は地方税法の改正を国に働きかける。

質問→政策提案や事務改善を職員全体のオープンで闊達な議論としては。

答弁→職員からのボトムアップによる政策提言ができるよう指示している。

質問→下水道事業の見直し状況は。

答弁→学識経験者、住民代表からなる審議会を設置する。

質問→つやま新産業創出機構は業種全体を視野に入れ、地域で取り組むべきでは。

答弁→会員や業種を越えてスケールアップを図り、地域の産業振興を図る。

◎ 議員は暑中見舞い・年賀状などのあいさつ状を出すことが禁じられています。